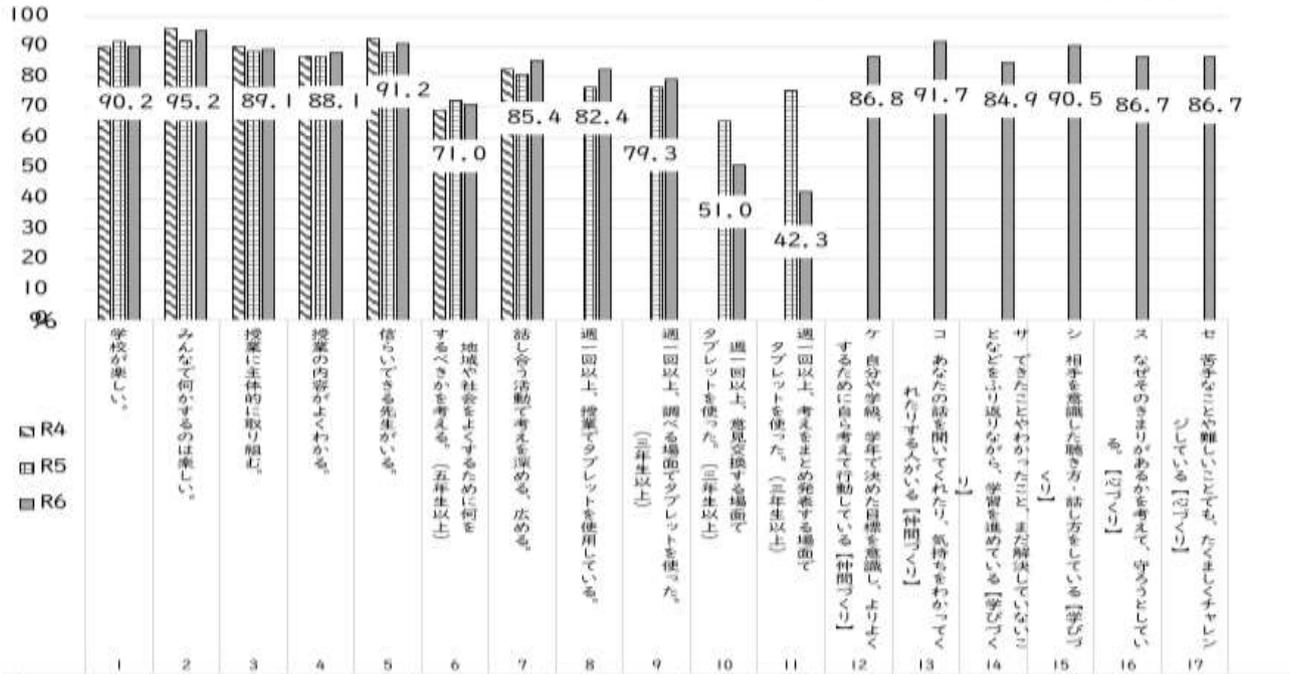


## 令和6年度 菊川市立六郷小学校 児童・保護者アンケートの結果

2学期末には、アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケート結果を分析し、成果と課題を明らかにしました。そして、今後どのように取り組んでいくか、検討を重ねてきました。ここでは、アンケート結果と、その分析・考察を報告します。

### 1 児童アンケートの結果

「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えた人の割合 【児童】

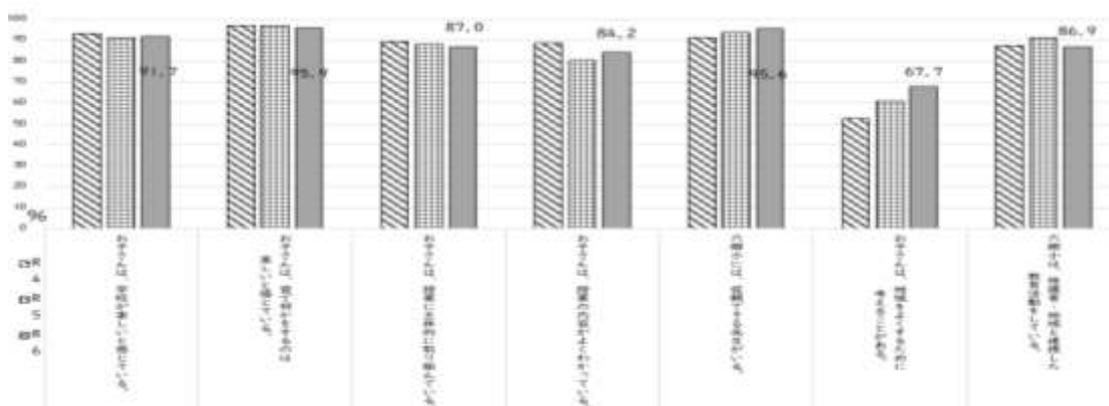


※12～17は本年度用に追加した質問のため、経年比較はありません。

- ・ 「1 学校が楽しい」「2 みんなで何かをするのは楽しい」が90%を超えています。学校生活の大半が授業です。「3 授業に主体的に取り組む」「4 授業の内容がよくわかる」ともに90%を少し下回る結果ではあるものの「わかった」「できた」と思える児童が多くみられ、授業に前向きに取り組む姿が見られました。また、「13 あなたの話を聞いてくれたり、気持ちをわかってくれたりする人がいる」も90%を超えていて、安心できる環境が保たれていることが見受けられます。
- ・ 一人一台端末のタブレットについては、教科を問わず使用する頻度が増えました。一方で、使用目的に応じて差が生じています。今後もアナログとICTのそれぞれのよさを使い分けていきます。新たなアプリの導入や通信トラブルなどの課題もありますが、子どもたちの学びの充実に向けて取り組みます。
- ・ 「14 できたことやわかったこと、まだ解決していないことなどをふり返りながら、学習を進めている」にあるようにふり返りは、児童自身に身に付けさせたい資質・能力の1つで自分の学びをメタ認知することにつながります。授業では自分の言葉で伝えたり、書いたりアウトプットすることで定着を図るとともに、家庭学習では自主学習である「けテぶれ」の質を向上できるよう指導を継続していきます。

## 2 保護者アンケートの結果

「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えた人の割合 【保護者】



- ・ 昨年度同様、「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」「信頼できる先生がいる」の各項目の結果から、子どもはおおむね安定した学校生活を送ることができていると考えます。
- ・ 「地域をよくするために考えることがある」の数値が向上しています。総合的な学習の時間や生活科の学習を通して、地域の方の教えを受けたこと、体験を伴う授業に取り組んでいる成果であると考えられます。ふれあいフェスタの実施により、子どもが地域と密接に関わり、必要感をもって授業に取り組めた結果であると考えます。次年度においても地域を見つめたり、本物体験へとつながったりする活動を通して、資質・能力の育成に努めて参ります。また、これらの活動を充実させるためには、地域の皆様はもとより、保護者の皆様の御理解と御協力が欠かせません。子どもの学びの充実のために、更なる御支援を賜りますようお願い申し上げます。
- ・ 「六郷小は、保護者・地域と連携した教育活動をしている」の数値が減少しています。これは、保護者の皆様が、学校はまだ開かれていない状況にあると判断されているのではないかと考えました。本年度も保護者や地域の方にボランティアで授業を支えていただきましたが、さらに、保護者の方にとって学校が身近に感じられ、学校とともに、子どもを育てる環境を整えられるよう PTA 活動の活性化等を含め検討をしていきます。保護者の皆さんに限らず、六郷小の子、地域の子として、子どもたちの学びを一緒に育てていきましょう。御自身の得意な分野で講師、草刈や掃除など、学校職員と共によりよい学校づくりに御参加いただけるとありがたいです。ボランティアでの活動にはなりますが、子どもやお孫さんを近くで感じられること間違いなしです。できる時に、できる方が、できることをお願いします。

この結果に満足することなく、肯定的な回答ができなかった御家庭もいらっしゃることを鑑み、職員一同研修を積み重ね、よりより学校運営に努めて参ります。よろしく申し上げます。

## 3 保護者アンケート「その他」(自由記述)について

別紙御参照ください。

今後とも、本校の教育活動に御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

担当 教務主任 (横山)

0537-35-3147